

学校教育目標「自ら考え、主体的に行動する子どもの育成」

No21

2026

3月

3月24日

発行

くすのき小学校 学校だより

くすのき小学校 校長 花岡 純

四條畷市二丁通町18-1



左の二次元コードを読み取っていただくと、くすのき小学校のHPにアクセスできます。学校だよりをカラーでも閲覧できますので、ご活用ください。



卒業のお祝いとして・・・

「小学校6ヶ年の課程を終え、卒業証書を授与されるもの・・・」。春の温かさを感じながら3月18日、6年生の卒業証書授与式が行われ、とてもいい表情でくすのき小学校を巣立っていきました。

前日は、1～5年生がお祝いの思いを込めて、呼びかけ、歌で6年生を祝福しました。寂しさで涙を見せる子もいましたが、6年生がこのくすのき小学校で学校のリーダーとして精いっぱい活動した証だったのでしょね。6年生、卒業おめでとう。そして1～5年生のみなさん、ありがとう。



良き支援者として

「近過ぎず遠過ぎず程よい距離感で見守っていただき、子どもたち自身が人生の主体となって歩んでいけるよう、良き支援者でいただければと思います。」卒業式のなかで、私から卒業生の保護者の皆様にお伝えしたことです。

この1年間、くすのき小学校の保護者の皆様のご支援に心温まるものがたくさんありました。「子どもに合わせて関わっていただいて、ありがたかった。」「担任の先生だけでなく、多くの先生に見守っていただいて、子どもが安心してきた。」。至らぬこともあり、心配させることもありました。程よい距離感で見守っていただくことで、子ども自身が自分事として捉え、勇気ある一歩を踏み出せたと思います。近過ぎず、遠過ぎずの距離感は子どもによって、成長過程によって変わってきます。子どもの心に寄添って、自分で答えを出していくプロセスを大事にしていきたいですね。

また、PTAの皆さん、ボランティアで関わっていただいた皆さん、子どもたちが楽しいと思えるイベントをたくさん考えていただいた1年でした。多くの方が、ボランティアとしてもサポートいただいたことが本当に心強かったです。また、毎日の登下校の見守りをしていただいた多くの方のおかげで、大きな事故もなく1年間、元気に登校できました。本当にありがとうございました。



新年度に向けて

「自ら考え、主体的に行動する子どもの育成」を学校教育目標として、お子様の成長を指導支援してまいりました。よりよい学校生活が送れるように、子どもたち一人ひとりが自ら考え、主体的に行動する場面がたくさんあったと思います。本日、通知表をお渡ししていますが、この1年間の教育課程を修了した証として、最終ページに「修了証」と記載されています。ご家庭において、一人ひとりの成長を認めていただき、新年度に向けた励ましのことばをかけていただければ幸いです。

たくましく育ったみんなの姿をうれしく思います。
4月、元気な姿をみせてくださいね。

